



岸町中学生英語暗唱発表

英 中学生英語暗唱発表会 語の学習成果を発表

9月4日、厚岸情報館で『中学生英語暗唱発表会』が行われ、町内各中学校から推薦のあった1年生から3年生42人が練習の成果を発表しました。

生徒は学校の授業で使っている教科書のページを暗記して発表します。1人で何役もこなす生徒もいれば、2人から4人のグループになり、登場人物になりきってジェスチャーを交えながら発表する生徒も。保護者や先生など42人が見守る中、生徒は緊張しつつも落ち着いて発表していました。

酪 第1回酪農博士認定試験 農博士を目指してチャレンジ

9月18日、『第1回酪農博士認定試験』が太田活性化施設『らくとぴあ』で行われ、町内外から33人が受験しました。

この試験はNPO厚岸ネットと酪農博士認定試験実行委員会が主催し、厚岸町の活性化を目指して実施されました。酪農に関する知識はもちろんのこと、厚岸の歴史に関する問題も出題され、全30問中24問以上の正解で酪農博士に認定されます。試験後には懇親会も行われ、参加者は厚岸町産の牛肉を味わいながら、試験の出来を振り返っていました。



極 第3回ザ酪農祭 みるく65の早飲みリレーも

釧路太田農業協同組合と釧路太田酪農振興会が主催する『第3回ザ酪農祭』が9月17日に同農協で行われ、酪農関係者を中心に約500人が訪れました。

会場内では買った牛肉を焼いて食べることができ、家族や仲間と焼き台を囲んで焼き肉を楽しんでいました。イベントでは厚岸町産牛肉ステーキの早食い競争のほか、今年販売を開始した『あっけし極みるく65』の早飲みリレーも行われ、会場は大いに盛り上がりました。



地 棹前昆布寄贈 元コンブのおいしさを知って

8月23日、厚岸漁業協同組合(川崎一好代表理事組合長)が、サオマエコンブ80kgとアツパコンブ30kgを町に寄贈しました。平成9年から毎年寄贈しており、今年は20回目の節目にあたることから、例年より10kg多い寄贈となりました。

川崎代表理事組合長からは「地元の人に地元の食材を食べてもらうのが一番。子どもからお年寄りまでコンブを食べてほしい」とのあいさつが。コンブは保育所や学校給食センター、町立病院、特別養護老人ホームで食材として活用します。



健 いきいきふれあい食と健康まつり 健康を考える一日に

9月4日、保健福祉総合センターで『いきいきふれあい食と健康まつり』が開催されました。健康や食生活の意識を高めてもらおうと毎年開催しており、子どもから大人まで多くの方が訪れました。

あみか前の駐車場会場では、救急車の見学や豚汁の炊き出しなどが行われ、マジックショーでは会場が大盛り上がり。

あみか内の会場では、小学生を対象としたオリジナルサンド作りや脳トレーニング体験など、さまざまなブースが設置され、来場者はスタンプラリーをしながら、自分や家族の健康について見つめ直していました。

走 厚岸町小学生体力測定記録会 って投げて跳んで！

9月2日、町内全小学校の3年生から6年生約300人が厚岸小学校グラウンドに集合し『厚岸町小学生体力測定記録会』が行われました。

全ての児童が『50m走』『シャトルラン』『立ち幅跳び』『ソフトボール投げ』の4種目を測定。自己記録更新を目指して、全力で頑張っていました。保護者や地域の皆さんなどが応援に来る姿もあり、好記録を出した児童には歓声が上がっていました。



い 敬老会 つまでもお元気で

長寿を祝う『敬老会』が、9月19日の敬老の日を中心に町内各地で行われました。9月19日に行われた宮園東部自治会敬老会では、若狭靖町長が出席した一人一人に祝いの言葉と長寿祝い金を手渡しました。

今年の敬老会対象となる70歳以上の人は2,387人で、このうち今年度中に節目年齢を迎える人に贈られる長寿祝い金の対象となったのは、80歳が141人、88歳が74人、99歳が4人、100歳以上は5人でした。

